

第2回亀岡市教育振興基本計画検討会議 議事録

開催日時	令和3年3月17日（水） 午後2時から午後3時45分まで
開催場所	亀岡市役所8階 800会議室
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 市民意識調査の結果について 3. 第2次亀岡市教育振興基本計画～基本理念（案）～について 4. 亀岡市教育振興基本計画検討会議開催スケジュール 5. その他
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次期「亀岡市教育振興基本計画」策定に向けたアンケート調査結果報告書 ・第2次亀岡市教育振興基本計画～基本理念（案）～について ・亀岡市教育振興基本計画検討会議開催スケジュール（最新版）
会議内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 市民意識調査の結果について</p> <p>事務局…資料「次期亀岡市教育振興基本計画策定に向けたアンケート調査結果報告書」をもとに説明</p> <p>座長…ただいま事務局から、市民意識調査の結果について説明がありました。何か不明な点や質問はありますか。</p> <p>座長…では、私から質問いたします。保護者の意見と市民の意見は、ほぼ同じ傾向があると考えてよろしいですか。</p> <p>事務局…全体的にはほぼ同じ傾向にありますが、子どもたちに特に身に付けてほしい力という設問の項目のひとつに「ルールを守り、よりよい社会づくりに参加する力」があります。資料P.30にある保護者アンケートの結果では11.3%が、資料P.60にある市民アンケートの結果では26.3%が子どもたちに特に身に付けてほしい力として回答しています。市民アンケートでは、特に50歳代以上でこの項目の回答率が高くなっています。ここが市民と保護者のアンケート結果で異なる傾向にあると考えます。</p>

座 長…ありがとうございます。各年齢層の意見が反映されていると思います。

3. 第2次亀岡市教育振興基本計画～基本理念（案）～について

事務局…資料「基本理念（案）」をもとに説明

座 長…ただいま事務局から、第2次亀岡市教育振興基本計画における基本理念（案）について説明がありましたが、何か不明な点や質問はありますか。

委 員…案1に「かめじん」とありますが、この「かめじん」は印象として良い意味で使われていないように思います。京都市から見て、亀岡市が低く見られるときに「かめじん」を使うと聞いたことがあります。

事務局…そういった受け止め方をされる場合もあるかとは思いますが。しかし世代によっては前向きな良いイメージを持つ人もいないでしょうか。この「かめじん」を良い意味として認識されるように変えていければと思います。

委 員…「かめじん」ではなく別の表現を用いて、亀岡に誇りを持てるようにしていくのが良いかと思います。

委 員…案1・案2の表現については、それぞれをミックスさせて一つのもので作り上げるということも可能なのでしょうか。また、現亀岡市教育振興基本計画の基本理念から次期計画の基本理念を変更する場合は、今後の亀岡市の方向性に合うものにしなければいけないと思います。また仮に現計画の基本理念を踏襲するのであれば、その根拠を示した上で議論していかなければならないと思います。

委 員…「人権尊重」、「ふるさと～かめおか～」、「主体性」、「共感」の4つの柱について、残すなら残す、変えるなら変えるで根拠を示してほしいということですが、委員の皆様いかがですか。

（委員から特に意見なし）

座 長…案1・案2のどちらかを採用するというわけではなく、それぞれの良いところを取り入れて融合させればよいと思います。案1については、根に人権尊重があり、そこから「ふるさと〜かめおか〜」、「主体性」、「共感」というキーワードへと伸びていっています。案2については渦巻のイラストを使用し、らせん状に発展していくことを示していると事務局から説明がありました。この案2のデザインについて、色は青よりも緑の方が良いのではないかと思います。また、らせん状に発展していくという3次元の立体的なイメージがイラストから感じられないので、もう少しダイナミックなイメージを抱かせるデザインのほうがよいと思います。

委 員…案1にある「心豊かで素敵な亀岡びと」の「素敵」という単語は、辞書で確認すると当て字でした。使用する言葉一つひとつについては、もう少し吟味し、精選する必要があると思います。

案1は亀岡市の教育が今まで「人権尊重」を大切にしてきたということが一目で分かります。ただ、この人権尊重を、亀岡市の教育においてゆるぎないものだとすることをより強く印象付けるように、根の部分が大きくなるようなデザインの方がよいと思います。

案2については、日々教育の現場に携わっている者からすると、何が一番で二番でということではなく、それぞれが絡み合い、お互いに関連しながら成り立っているという現場の思いが、この基本理念（案）にはあるなと感じました。ただ、そこからさらに向上していくようなデザインが考えられればよいと思います。

委 員…案1に「至誠」とありますが、これは仏教用語で「しじょう」と読みます。こういった難しい言葉よりも、もう少し分かりやすい言葉を使用するほうがよいと思います。また先ほど意見のあった「亀岡びと（かめじん）」という表現について、私は今まで知りませんでした。

「丹波人」という表現は昔聞いたことがありますが、この言葉もあまり良くない意味で使われており、好ましくない印象を与えていました。そういう点からも、亀岡びと（かめじん）が素敵かと言われると疑問に思うところがあります。さらに、案1は見ただけで理解出来るが、案2は説明を聞かないと理解ができないので分かりづらいという印象を受けました。

委員…私は今までずっと亀岡に住んできましたが、京都市など亀岡市外に住んでいる人から見て、「かめじん」という言葉にどのような印象を受けるのかを参考に聞かせていただきたいです。

私は昔、京都市内へ通勤しており、どこから来たかと同僚などから聞かれたときに「亀岡」と答えることに対し、マイナスの気持ちがありました。というのも、保津峡のトンネルを超え、老いの坂を超えるので、田舎になるからです。「かめじん」は最近言われ出した言葉で、昔からは使われていなかったのではないのでしょうか。

委員…私は昔、京都市に住んでおり、亀岡市に引っ越してきましたが「かめじん」という言葉は聞いたことがありません。資料を見て初めて知りました。わざわざ「亀岡びと（かめじん）」を基本理念、つまり目指す人間像に示した理由を教えてください。「亀岡びと（かめじん）」を目指しているのですか。

座長…案1の「ふるさとを愛し 至誠貫く 心豊かで素敵な亀岡びと（かめじん）」が出来た経緯を事務局から説明をお願いします。

事務局…「亀岡市」でふるさとを愛し至誠貫く心豊かで素敵な人を育てたいという思いがあります。そして現亀岡市教育振興基本計画の目指す子ども像にある「かめおかっ子」という表現を、次期亀岡市教育振興基本計画で定める目指す人間像までふくらませて考えたときに、案として出たものが「亀岡びと（かめじん）」であります。

委員…私は亀岡市の出身ではないのですが、「かめじん」という表現はなじみがないですし、印象としても良い悪いといったことがないのが正直なところです。仮に案1で考えると、「ふるさとを愛し」を「ふるさと亀岡を愛し」と先に「亀岡」を入れ、最後は「素敵な人」と整理するのもひとつなのではないかと思います。

座長…私は「心豊かに」という言葉は非常に良いと思います。「至誠」という言葉は難しいのでしょうか。

委員…専門的にはなりますが、「至誠」とは何にも惑わされることなく、教えを守っていくという意味です。自分の思いや人格を信じて進んでいくということにつながると思います。やはり少し難し

い言葉であると思います。

座長…めざす人間像の言葉の中で、「至誠」が一番重厚感のある言葉であると思います。「真面目に自分の思いを貫く」という思いは伝わってくると思います。

委員…「至誠貫く」という表現について、「至誠」という日頃使わないような言葉ではなく、基本理念は分かりやすい言葉を使うのがよいと思います。

委員…分かりやすい言葉を使うということが大切だと思います。案1・案2ともに漢字が非常に多いように思います。できる限り平仮名にしたほうが良いと思います。特にこういった理念となれば、尚のこと平仮名のほうが良いと思います。また案1のめざす人間像に「亀岡びと（かめじん）」とありますが、濁点が入っており、濁点は刺激を与えるので使わない方がよいと思います。「人」は本来「びと」ではなく「ひと」であります。できる限り平仮名で表現できるところは平仮名にしたほうが分かりやすいと思いますし、わざわざ辞書を引かないといけないような言葉はできる限り使わない方がよいと思います。また文字も少なくして、シンボリックなデザインにしたほうが、理解しやすいと思います。

委員…案1は、教室に貼っても理解できるようなデザインであると思います。案2は、指導者が熟読して理解をし、どのように教育を進めていくのかを考えるようなデザインであると思います。現在検討している基本理念は大人、つまり教育を進めていく側のものであると認識していますので、それを踏まえた上で、内容や言葉に重複はないか等をもう一度考え直す必要があるのではないのでしょうか。案2のめざす人間像ですが、このままでは内容が重複する点や文章的に紛らわしいものがあります。そういった点をもう一度考え直してはいかがでしょうか。

座長…案2のめざす人間像は4行となっておりますが、これは長いと個人的に思います。案1のめざす人間像のほうがシンプルでよいと思います。しかし使う言葉はもう少し考えないといけないと思います。

委員…先ほども意見が出ましたが、現亀岡市教育振興基本計画との違いを教えてください。現計画では、基本理念は、「ともに育ち ともに学び ともに生きる かめおか教育の創造」とあり、その下に説明文があります。さらにその下にめざす子ども像が示されています。そして重点目標を図で表現されています。これを次期計画では、どのように変えようとしているのかをもう少し教えてくださいと議論が整理しやすくなると思います。

事務局…現在検討いただいているのは、現計画における基本理念及びめざす子ども像にあたる部分です。重点目標及び施策につきましては、次回会議に検討していただく予定としており、今回は基本理念の部分をひとつにまとめていきたいと思っております。イラストについても、基本理念を示すイラストとして作り上げていきます。

委員…つまり現計画の基本理念「ともに学び ともに育ち ともに生きる かめおか教育の創造」が、次期計画においては、仮に案1で考えるならば「ふるさとを愛し 至誠貫く 心豊かで素敵な亀岡びと(かめじん)」となり、現計画の基本理念の説明文にあたる部分が、案1の木の部分に書かれている内容になるということでしょうか。

事務局…次期計画では基本理念とめざす人間像を別個で定めるのではなく、目指す人間像を基本理念として定め、その目指す人間像に向けて、どういった教育が必要なのかを基本目標や基本施策に盛り込んでいきます。

委員…現計画における基本理念及びめざす子ども像の部分を、現在検討しているという認識で間違いはないでしょうか。

事務局…はい。

座長…再度整理すると、現在検討しているのは基本理念です。現計画では「ともに学び ともに育ち ともに生きる かめおか教育の創造」となっている基本理念を、次期計画では「人権尊重」、「主体性」、「ふるさと～かめおか～」、「共感」という4つのキーワードを軸として決めていくということです。

前回の基本理念は、やや具体性に欠けるような気がするという

のが正直な感想です。しかし次期計画における基本理念(案)は、一歩踏み込んだ内容になっていると思います。「主体性」という言葉は、現在グローバルスタンダードになっているので、この「主体性」という言葉はよいと思います。「共感」について、共感の反対語は分断です。つまり社会は分断されてはいけないということです。分断や格差というネガティブなものに対極に「共感」があると思います。

「人権尊重」、「主体性」、「共感」、「ふるさと～かめおか～」がイラストに含まれていてよいと思います。しかし、これをめざす人間像に含ませるのは難しいかと思います。印象として堅くなってしまう。先ほど意見が出たように、平易な言葉を使うことが望ましいと思います。

委員…育てたい力の一つに「豊かな自然や歴史、文化をもつふるさと“かめおか”を愛する力」とありますが、現実に自然に接する機会や自然をより意識できるような取組は学校で行っているのでしょうか。千代川小学校では以前、農家から茶園を借り、お茶を育てていました。児童が茶葉を育てて摘むという授業がありました。現在はなくなったようです。

委員…大井町では、小学校5年生が米作りをして収穫まで行っています。それ以外にも子ども会や育成会、PTAが大井町探検隊を作り名所旧跡を回ったりしています。学校教育の中のみならず、他にも子どもを取り巻く団体も含めて、子どもたちが自然について学んだり触れたりする機会を作っていると思います。

委員…本日は、基本理念を決定させるのですか。それとも意見を出し合い、その意見をもとに事務局で再度考えていただき、次回会議で決定するのですか。

事務局…本日検討会議でいただいた意見を、教育委員会へ報告し、再度協議を行います。その結果を次回皆様に御報告させていただきます。

委員…案1の赤い丸の中全てに「育てたい力」とありますが、これは不要かと思います。こういう力を育てていきたいというのは見れば分かります。案1には育てたい力が3つありますが、案2には案1に加え「挑戦する力」もあります。亀岡市として育てたい力は

何なのかというのは、この会議の場で3つに絞るのか、4つにするのか、そのあたりは議論してもよいのではないのでしょうか。

座 長…案2の育てたい力にある「ふるさと亀岡を愛し、他者を尊重する力」について、これは力ではなく態度ではないかと思います。

委 員…亀岡市の市民憲章を見ると、人づくりというよりもまちづくりに重点を置いているように思います。今までの説明や基本理念の案1・案2を見ていると、亀岡だけに絞って考えるのか、世界に羽ばたくような人をつくるのか、あるいは将来他の土地へ移動することも踏まえて考えるべきなのかが分からないので教えていただきたいです。

座 長…基本理念は、亀岡市民がめざす人間像であるので、世界に羽ばたくことや、他の土地で暮らすということはあるかと思いますが、まずはこの亀岡の土地で生まれた人をどのような理念をもって育てるのかということが重要になると思います。事務局いかがですか。

事務局…亀岡市でどのような教育をして、どういう人になってほしいのかということを示したものが基本理念になります。そういう点から亀岡から世界に通用する人を育てるというのもひとつだとは思っています。

座 長…今のは大切な確認だと思います。世の中では、グローバル人材や資質・能力といった言葉が飛び交っていますが、それが反って日本の閉塞状況を作っているという現実があります。私は亀岡市で生まれ、亀岡市で育つ人をどういった理念をもって育て上げられるか、それを第一優先に考えるべきだと思います。ですからグローバルや資質・能力はあまり出さずに、亀岡ありきで進めていけばよいと思います。

座 長…私からたたき台を出させていただきます。「ふるさと亀岡を愛し人として心豊かに」はいかがでしょう。これ以降に続く文章については現在考えているのですが、何か御意見はありませんか。

委 員…「世界に羽ばたく」はいかがでしょう。スケールが大きすぎますか。

座 長…亀岡へ戻ってきてくれますでしょうか。

委 員…案1と案2は文章が違うので、当然意味合いも変わってくるかと思えます。どちらに重きを置いて考えればよいのでしょうか。また私たちは、基本理念に盛り込みたいと事務局が考えている要素が各案に反映されているのかを検討するのか、さらに追加していくのでしょうか。

先ほど教育の中に自然と触れる機会はあるのかという質問がありましたので、幼稚園のことについてお話させていただきます。幼稚園も幼児教育の中で、様々な自然と関わる機会があります。亀岡市立幼稚園では、ふるさとが大好きな子どもを育てたいという思いから、亀岡市内にある山に登ったり、畔を走ったりしています。またもち米を自分で植えて、収穫して、脱穀して、お餅をついたりします。今年は食べることはできなかったのですが、餅花を作って飾りつけをみんなでした。

座 長…基本理念の要素である「人権尊重」、「主体性」、「ふるさと～かめおか～」、「共感」が、案1・案2に含まれていればよいと思います。

委 員…「ふるさと亀岡を愛する心豊かな人」に、盛り込みたい要素である「人権尊重」、「主体性」、「ふるさと～かめおか～」、「共感」を加えることができればよいと思います。「ふるさと～かめおか～」についてはすでに盛り込んでいるので、それ以外の「人権尊重」、「主体性」、「共感」をどうするのかということになりますが、「心豊か」の中に「人権尊重」、「共感」については含ませることができると思います。残りの「主体性」を、どのような表現を用いて上手に盛り込ませるかということになります。

座 長…「ふるさとを愛し、心豊かに亀岡を共創する人」という基本理念はいかがでしょうか。しかし「共創」は広辞苑に掲載されていないという点が問題になるかとは思っています。

委 員…漢字はやめた方がよいと思います。

座 長…漢字は難しいですか。

	<p>委員…はい。</p> <p>委員…東日本大震災があったときに、「レジリエンス」という言葉がよく叫ばれていました。日本語に直訳すると「しなやか」という言葉がふさわしいかと思います。「心豊かでしなやかに生きる」というのはいかがでしょうか。言葉の響きはもちろんのこと、育てたい力にある「主体的に生き抜く力」という部分を表現することもできているかと思います。</p> <p>座長…「しなやか」という言葉は「主体性」も含んでいますし、「難しい局面や困難な場面においても強く、折れない心」という意味もあるのでよいと思います。「しなやか」という言葉は、平仮名である点もよいと思います。</p> <p>委員…基本理念の最後を「亀岡びと（かめじん）」とするのか「人」にするのかという問題がありましたが、基本理念の一番上に「亀岡市のめざす人間像」とあり、ここですでに亀岡と示しているので、最後は「人」という表現で終わらせてもよいのではないのでしょうか。</p> <p>委員…案2に「豊かな人生を切り拓き」とありますが、この「切り拓く」という言葉に、そのために必要な学力・精神・肉体的な面についても含まれていると思います。</p> <p>座長…「ふるさとを愛し 人として心豊かに 人生を切り拓く」はいかがでしょうか。「切り拓く」は平仮名のほうがよいかと思います。</p> <p>委員…「人として」は外してもよいと思います。</p> <p>委員…「人生をきりひらく」の前に「共に」を入れてはいかがでしょうか。</p> <p>座長…「ふるさとを愛し 心豊かに 共に人生をきりひらく」となります。「共に」という言葉に、「他者と共感する」や「他者尊重」の意味が込められているように思います。最後はきりひらく人としてはいかがでしょうか。人という漢字が重複してしまうのですがいかがでしょうか。</p>
--	--

委員…「きりひらく人」として、名詞で終わらせたほうがよいと思います。

委員…私は動詞で終わらせた方が詩的になりますし、余韻があってよいと思います。

座長…最後は名詞で終わらせたほうがよいという意見と、動詞で終わらせたほうがよいという意見がありますが、今まで出た意見も含めて教育委員会で協議していただきたく思います。委員の皆様、他に御意見はありますか。

(意見等なし)

4. 亀岡市教育振興基本計画検討会議開催スケジュール

事務局…資料「亀岡市教育振興基本計画検討会議開催スケジュール（最新版）」をもとに説明

座長…ただいま事務局から、亀岡市教育振興基本計画検討会議開催スケジュールについて説明がありましたが何か不明な点や質問はありますか。

次回会議では、教育委員会の意見を事務局から報告いただき、その意見をもとに検討会議で協議を行い、基本理念を確定させるのですか。

事務局…本日委員の皆様にご意見をいただいた基本理念については、教育委員会で決定いたします。次回の検討会議では、決定した基本理念を御報告させていただくことになります。そして決定した基本理念をもとに教育委員会及び事務局で提案する基本目標（案）及び基本施策（案）について、検討いただきます。

座長…その他に、何か不明な点や質問はありますか。

(意見等なし)

座長…本日は、皆様には熱心に御審議いただきありがとうございます。委員の皆様には、議事進行に御協力賜り、感謝申し上げます。

それでは事務局にお返しします。

5. その他

事務局…座長である西本委員につきましては、議事進行いただきありがとうございました。皆様におかれましても長時間にわたり、たくさん御意見を頂戴いたしました。ありがとうございました。本日いただいた御意見につきましては教育委員会に報告し、反映させていただき基本理念を作り上げていきたいと思えます。

次回会議につきましては、5月下旬を予定しております。大変お忙しい時期になるかと思いますが、御協力いただきますようよろしくお願いいたします。以上をもちまして、第2回亀岡市教育振興基本計画検討会議を終了します。本日はありがとうございました。